

歴史散歩

吉備路風土記の丘を歩く

古代遺跡の宝庫である「吉備路」。「造山古墳」(全長 360m・全国 4 位・岡山市)「作山古墳」(全長 282m・全国 10 位・総社市)の二大巨墳に代表される無数の古墳群や、備中国分寺・尼寺跡など、当時の繁栄を物語る貴重な文化財や史跡が散在しています。

A Stroll Through History

The Kibiji District leads through "hills"

There are the remains of ancient treasure chambers along the "Kibiji District": The "Tsukuriyama Burial Mound", which is with an overall length of 360m the fourth largest in the country (located in Okayama City) and the "Tsukuriyama Burial Mound", with a length of 282m being the tenth largest. These royal tombs represent the innumerable hill tombs spread here and there around the area like the Bitchū Kokubun-ji or the ruins of an ancient nunnery and many others. These most valuable historical sites prove the prosperity of their time.



れんげ畑と五重塔 Bitchū Kokubun-ji Temple

備中国分寺

Bitchū Kokubun-ji Temple MAP J-6

備中国分寺は、市南部の美しい丘陵地帯のほぼ中心部に位置し、聖武天皇の発願によって諸国に建立された国分寺の一つです。当時の境内は、東西約 160m、南北約 178m と推定されますが、建物は南北朝時代に焼失したと伝えられ、全貌は明らかではありません。しかし、南門や中門など数多く残る礎石から創建当時の壮大さをしのぶことができます。現在ある建物は江戸時代に再建されたもので、寺域は国指定の史跡です。



備中国分寺五重塔

Five storied pagoda MAP J-6

備中国分寺の境内にそびえる五重塔は、吉備路の代表的な景観です。県内唯一の五重塔で、国の重要文化財に指定されています。現在の五重塔は総高約 34.3m の大規模な塔で、木造本瓦葺きで青銅製の相輪をたてています。3層までは檜材、4・5層は松材が主体で、心柱が塔の中央を礎石の上から相輪まで達しています。初層には、大日如来(中央心柱)を中心に、東は阿闍、西は阿彌陀、南は宝生、北は不空成就の五智如来が安置されています。天井は格子状で、天井板に描かれた天女や季節の花々といった彩色画が、堂内を華やかに彩っています。



備中国分尼寺跡

Bitchū Kokubunni-ji Nunnery Remains MAP J-6

備中国分尼寺跡は、備中国分寺の東方、約 700m のなだらかな丘陵上にあります。国分尼寺も、国分寺と同じように聖武天皇の発願によって建立されました。今では建物の礎石や築地土堀の痕跡を残すのみですが、当時の寺域は、東西 108m、南北 225m と推定されます。建物は、境内の中心線上に南門、中門、金堂、講堂が一直線に配置され、中でも金堂は残っている礎石からかなり大きな建物だったと想像できます。国分尼寺跡は国指定の史跡です。

